

平成 23 年 2 月 25 日

あきる野市議会議長殿

あきる野市議会議員 たばたあずみ

一 般 質 問 通 告 書

次の事項について、会議規則第 63 条 2 項により質問の通告をします。

質 問 事 項	質 問 要 旨 (箇 条 書)
(1) 小中学校へのエアコン設置について	地球規模の温暖化による夏の猛暑は年々厳しさを増し、子どもたちの熱中症が心配されている。日本共産党はもちろん、PTA など多くの団体が小中学校に冷房設置をと要望を行い、ようやく東京都から冷房設置に関して補助金が出ることとなった。すでに武蔵野市や調布市、三鷹市など、独自に予算を組み、設置に取り組んでいる自治体も増えている。本市でも、子どもたちの学習環境を守るため、全校舎にエアコンを早急に設置すべきと考えるが、市の考えは。
(2) 申請書類の性別記載について	性同一性障害が社会的に認知されるようになって久しいが、残念ながら、社会に受け入れられているとはいまだ言えない状況にある。現在、本市の申請書類の多くには性別記載欄があるが、戸籍上の性別と本人の自覚する性別が一致しない性同一性障害の当事者にとって、この欄の記入が苦痛となるという訴えがされている。性別記載欄を削除することはできないか。
(3) 秋川駅の改善について	五日市線唯一の橋上駅舎である秋川駅について、地域住民から駅舎改善の訴えが寄せられている。昨年、視察を実施し改善を訴えてきたが、改めて伺う。 自由通路のバリアフリーをすすめるため、エレベーターを設置すべきと考えるがどうか。 下りホーム東側のエスカレーター前に機械室があるため、一部が狭くなっており、大変危険な状態である。安全確保のために、機械室の移設など対策を取るべきだが、市の対策は。